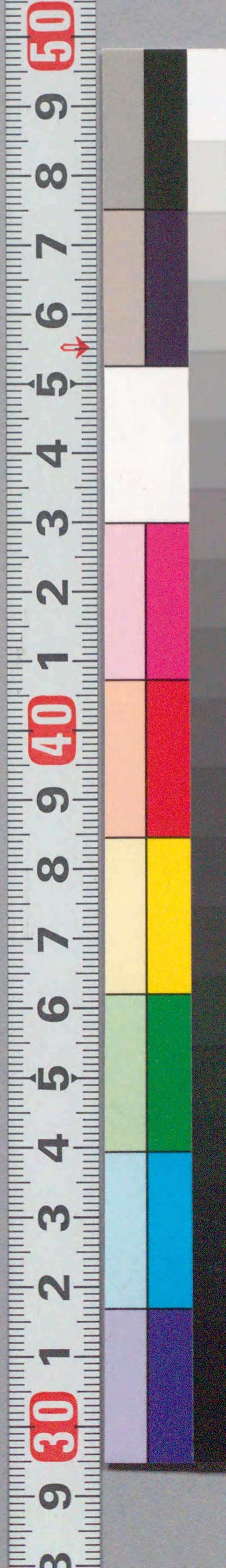


207
23

通鳥寢子乃美女
窪俊満

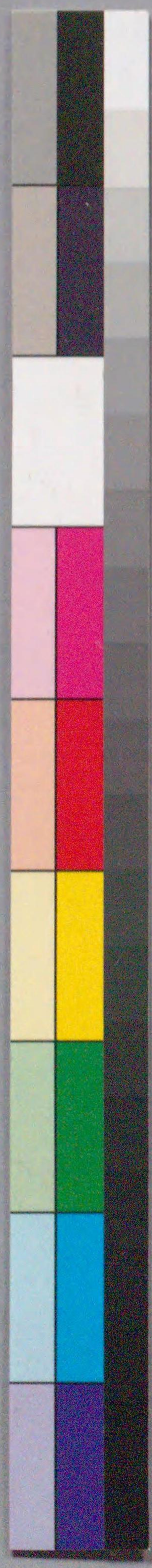


国立国会図書館 通鳥寢子の美女：2巻 207-23

ガラス使用

五ノ七ノ年七板

北齋為一翁云四向院前猫茶屋の事と
戯比して「通り」字「猫」の「目」を「水」に「つ」る「草」
双紙「あ」る「よ」し「予」未「見」(戯比者小傳「窪田
俊波の部」(通り字)「通り字」誤音「ら」之
明治廿五年十月後 浮世亭如夢









あまのこころをいかに
 せんかきとらぬがせんて
 人あふんがらうらおいしがあて
 らぬのあまのこころをいかに
 せんかきとらぬがせんて
 人あふんがらうらおいしがあて

あまのこころ

あまのこころ

あまのこころをいかに
 せんかきとらぬがせんて
 人あふんがらうらおいしがあて
 らぬのあまのこころをいかに
 せんかきとらぬがせんて
 人あふんがらうらおいしがあて



あまのこころ

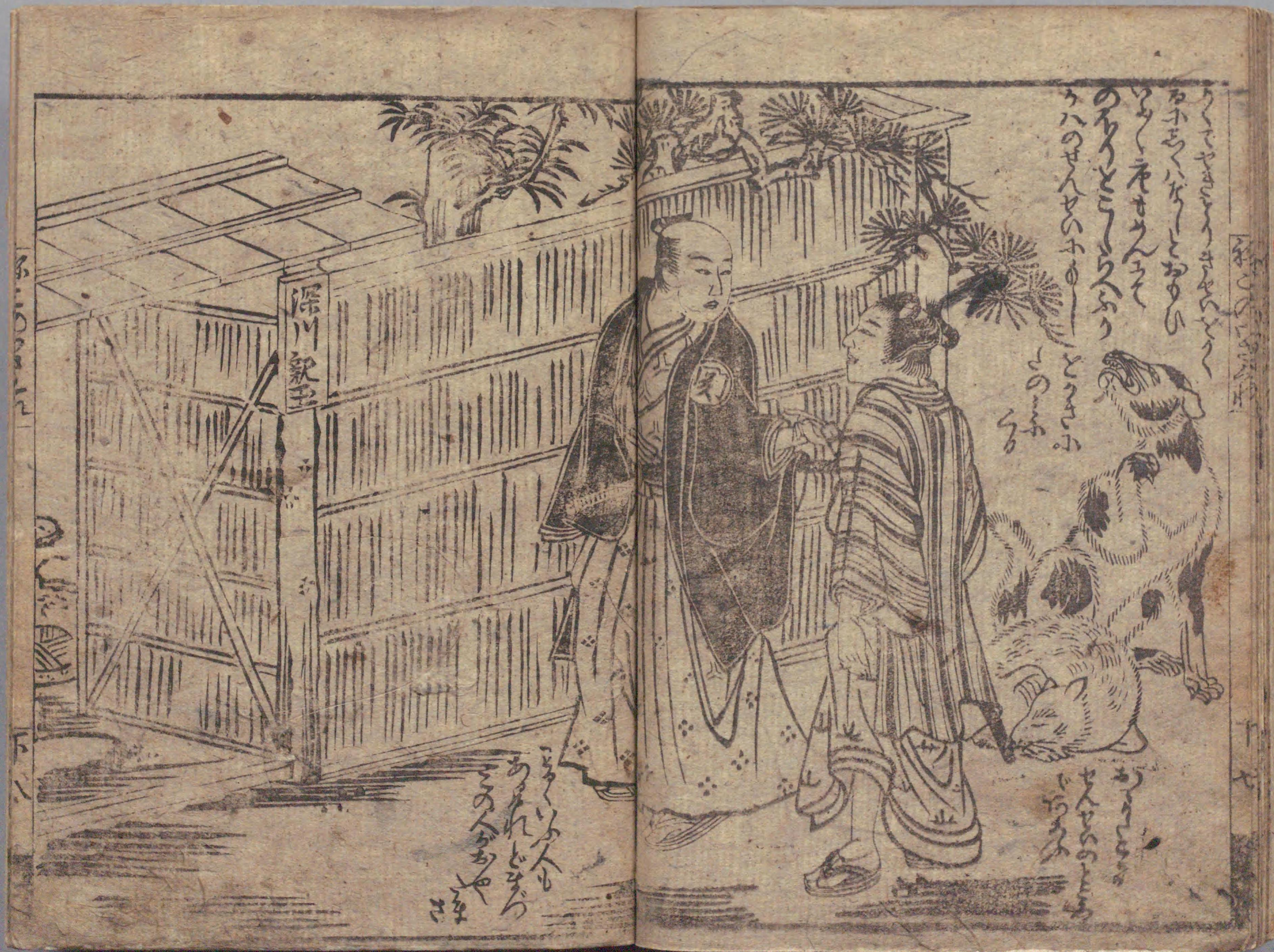
あまのこころ

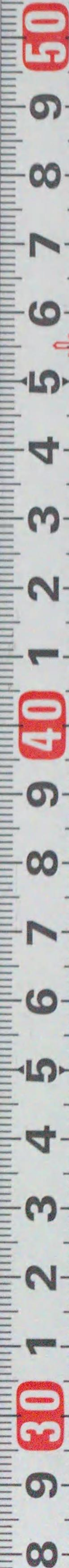


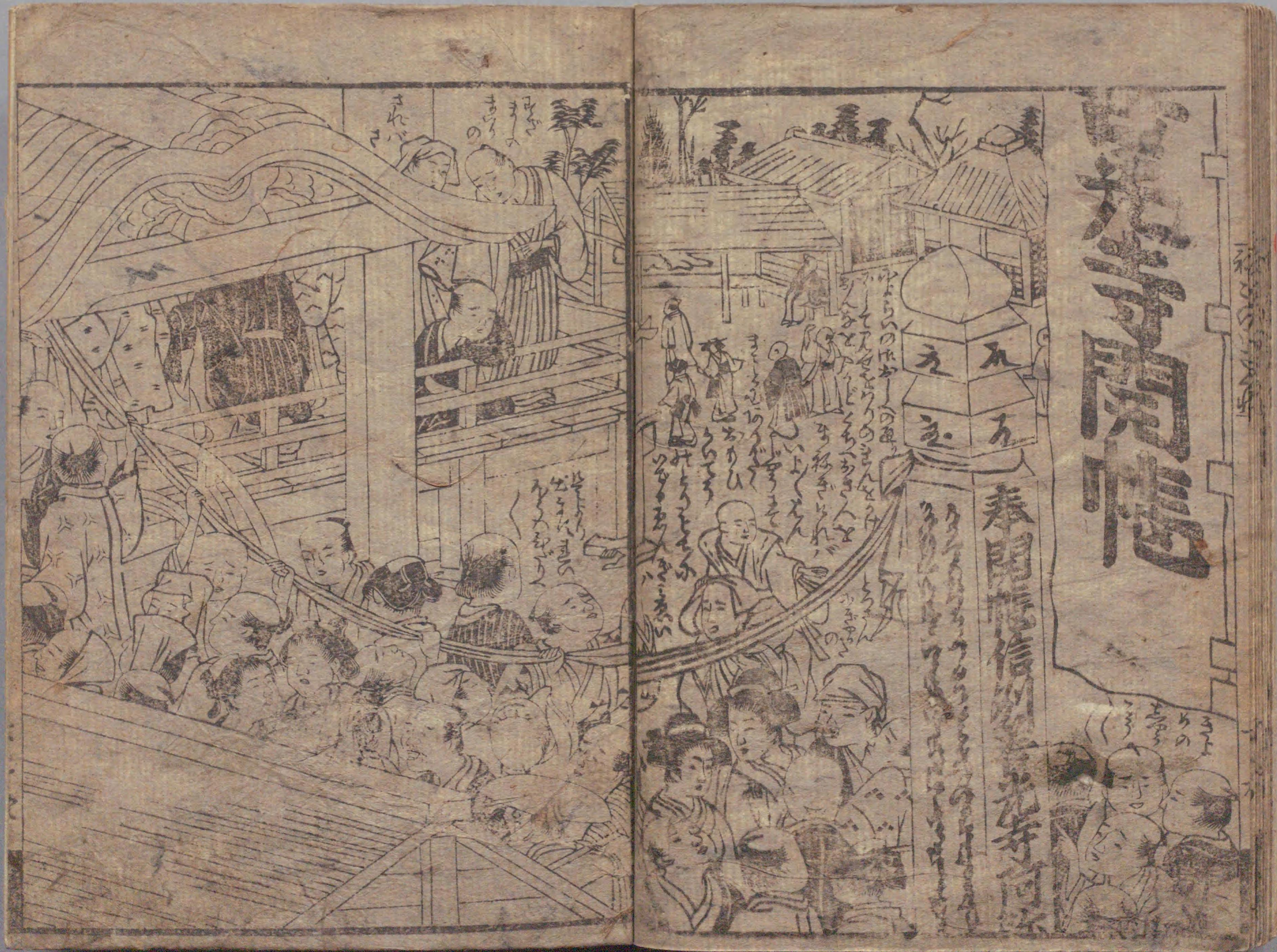


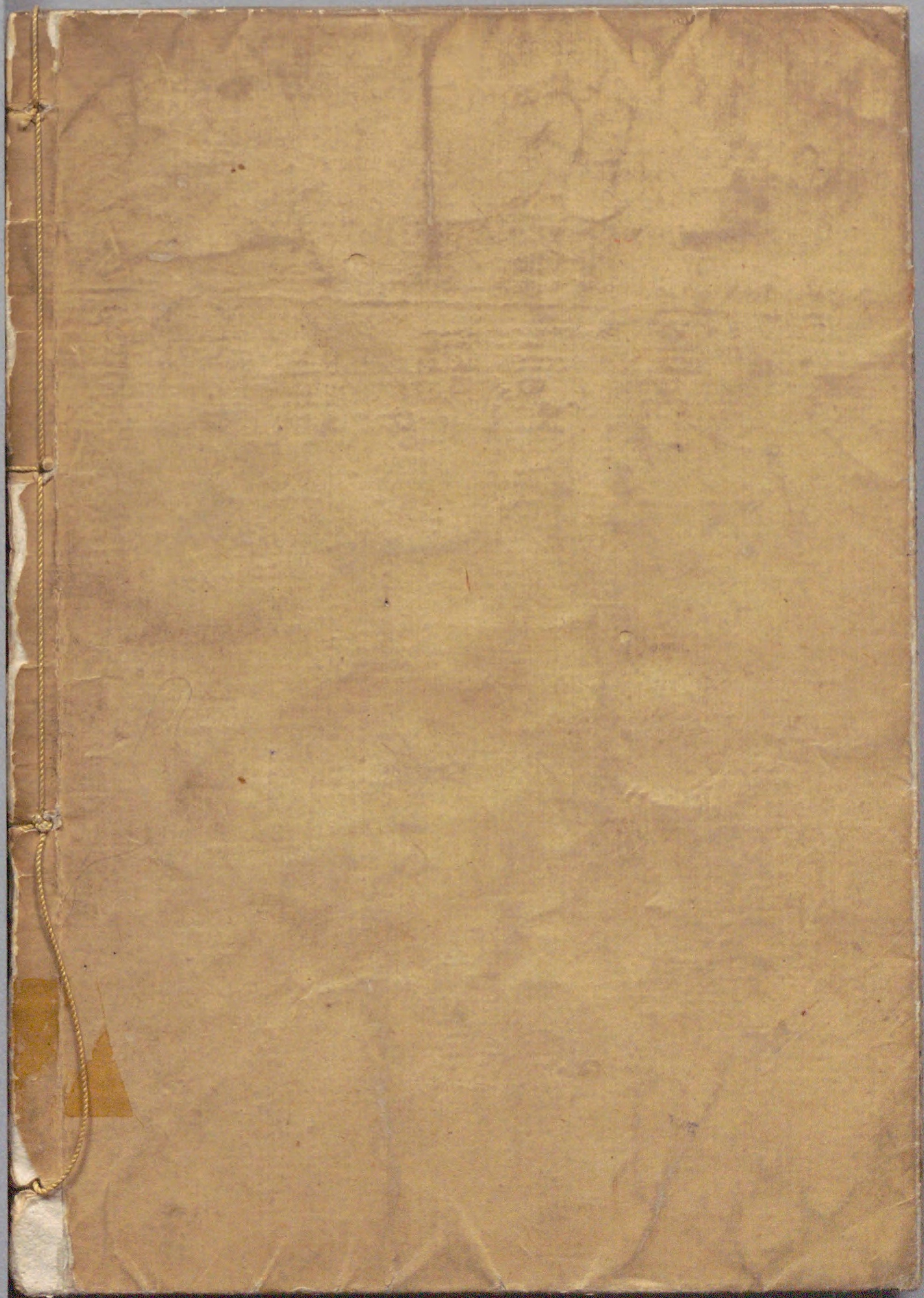
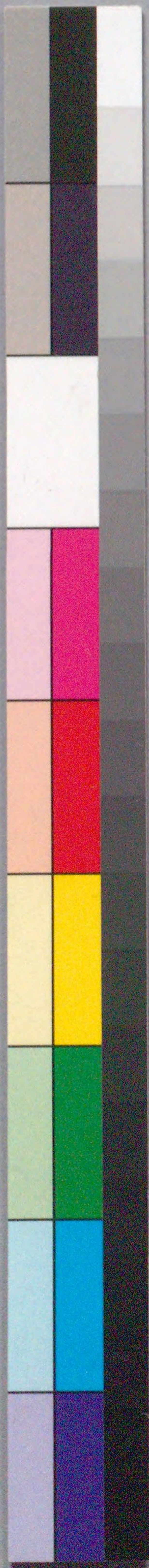












国立国会図書館 通鳧寝子の美女 : 2巻 207-23

ガラス使用